

西臼杵医療センターの実績（数値比較）について

令和 7 年 2 月

西臼杵広域行政事務組合病院事業

（西臼杵医療センター）

西臼杵医療センターの実績（数値比較）について

1 高千穂町国保病院

【延患者数・病床利用率】

	令和5年度① (4月～1月合計)	令和6年度② (4月～1月合計)	増減②-①
1 入院延患者数	23,647人	25,362人	1,715人
2 病床利用率	64.4%	69.1%	4.7%
3 外来延患者数	75,649人	71,016人	▲ 4,633人

※参考【経営強化プランとの比較】

令和6年度③ 目標（10ヶ月）	増減②-③
25,550人	▲ 188人
70.0%	▲ 0.9%
73,959人	▲ 2,943人

【医業収支】

	令和5年度① (4月～12月合計)	令和6年度② (4月～12月合計)	増減②-①
1 医業収益	1,447,038千円	1,507,049千円	60,011千円
入院収益	725,053千円	793,707千円	68,655千円
外来収益	674,915千円	623,757千円	▲ 51,158千円
その他	47,071千円	89,585千円	42,514千円
2 医業費用計	1,548,539千円	1,580,914千円	32,375千円
給与費	991,022千円	1,035,459千円	44,437千円
材料費	257,086千円	252,385千円	▲ 4,701千円
経費	287,067千円	289,731千円	2,664千円
3 医業損益	▲ 101,500千円	▲ 73,865千円	27,636千円

※参考【対医業収益比率】

令和5年度 対医業比率	令和6年度 対医業比率
100.0%	100.0%
50.1%	52.7%
46.6%	41.4%
3.3%	5.9%
107.0%	104.9%
68.5%	68.7%
17.8%	16.7%
19.8%	19.2%

【入院単価・外来単価】

	令和5年度① (4月～12月合計)	令和6年度② (4月～12月合計)	増減②-①
1 入院患者1人1日当たり 診療収入（入院単価）	34,525円	35,062円	538円
2 外来患者1人1日当たり 診療収入（外来単価）	9,886円	9,761円	▲ 125円

※参考【経営強化プランとの比較】

令和6年度③ 目標	増減②-③
32,880円	2,182円
9,562円	199円

【主なポイント】

- 1 入院延患者数及び病床利用率は前年同時期と比較すると増となっているが、目標値と比較すると減となっている。
- 2 外来延患者数は前年同時期及び目標値ともに比較して減となっている。
- 3 入院収益は、患者数及び入院単価ともに増となったため、約6,866万円の増。
- 4 外来収益は、外来単価及び患者数ともに減となったため、約5,116万円の減。
- 5 医業収益－その他は各町負担金による増となっている。
- 6 給与費は人事院勧告によるものや会計年度任用職員の勤勉手当の支給等による増。
- 7 材料費は薬価が全体的に減となっていることによる薬品費の減が大きく影響し減となっている。
- 8 経費は物価高騰（電気料や委託費等）による増。
- 9 入院単価については、前年同時期、目標値ともに比較して増となっている。
- 10 外来単価については、前年同時期と比較すると減となっているが、目標値と比較すると増となっている。

西臼杵医療センターの実績（数値比較）について

2 日之影町国保病院

【延患者数・病床利用率】

	令和5年度① (4月～1月合計)	令和6年度② (4月～1月合計)	増減②-①
1 入院延患者数	11,304人	11,330人	26人
2 病床利用率	73.9%	74.1%	0.2%
3 外来延患者数	17,724人	17,023人	▲ 701人

※参考【経営強化プランとの比較】

令和6年度③ 目標（10ヶ月）	増減②-③
13,383人	▲ 2,053人
88.0%	▲ 13.9%
17,735人	▲ 712人

【医業収支】

	令和5年度① (4月～12月合計)	令和6年度② (4月～12月合計)	増減②-①
1 医業収益	350,261千円	364,751千円	14,490千円
入院収益	191,578千円	203,039千円	11,461千円
外来収益	137,772千円	122,097千円	▲ 15,674千円
その他	20,911千円	39,614千円	18,703千円
2 医業費用計	447,274千円	457,536千円	10,262千円
給与費	299,053千円	322,145千円	23,092千円
材料費	76,140千円	64,178千円	▲ 11,962千円
経費	71,582千円	70,755千円	▲ 827千円
3 医業損益	▲ 97,013千円	▲ 92,785千円	4,228千円

※参考【対医業収益比率】

令和5年度 対医業比率	令和6年度 対医業比率
100.0%	100.0%
54.7%	55.7%
39.3%	33.5%
6.0%	10.9%
127.7%	125.4%
85.4%	88.3%
21.7%	17.6%
20.4%	19.4%

【入院単価・外来単価】

	令和5年度① (4月～12月合計)	令和6年度② (4月～12月合計)	増減②-①
1 入院患者1人1日当たり 診療収入（入院単価）	19,144円	20,109円	964円
2 外来患者1人1日当たり 診療収入（外来単価）	8,656円	7,963円	▲ 693円

※参考【経営強化プランとの比較】

令和6年度③ 目標	増減②-③
19,080円	1,029円
9,361円	▲ 1,398円

【主なポイント】

- 入院延患者数及び病床利用率ともに前年同時期と比較すると増となっているが、目標値と比較すると減となっている。
- 外来延患者数は前年同時期、目標値ともに比較して減となっている。
- 入院収益は、患者数及び入院単価ともに増となったため、約1,146万円の増。
- 外来収益は、患者数及び外来単価ともに減となったため、約1,567万円の減。
- 医業収益－その他は各町負担金による増となっている。
- 給与費は人事院勧告によるものや会計年度任用職員の勤勉手当の支給等による増。
- 材料費は患者数の減に加え、薬価が全体的に下がっていることによる薬品費の減により減となっている。
- 入院単価については、前年同時期、目標値ともに比較して増となっている。
- 外来単価については、前年同時期、目標値ともに減となっている。

西臼杵医療センターの実績（数値比較）について

3 五ヶ瀬町国保病院

【延患者数・病床利用率】

	令和5年度① (4月～1月合計)	令和6年度② (4月～1月合計)	増減②-①
1 入院延患者数	9,287人	8,713人	▲ 574人
2 病床利用率	56.2%	56.9%	0.7%
3 外来延患者数	15,972人	15,828人	▲ 144人

※参考【経営強化プランとの比較】

令和6年度③ 目標（10ヶ月）	増減②-③
10,719人	▲ 2,006人
70.0%	▲ 13.1%
16,684人	▲ 856人

【医業収支】

	令和5年度① (4月～12月合計)	令和6年度② (4月～12月合計)	増減②-①
1 医業収益	292,132千円	288,776千円	▲ 3,355千円
入院収益	154,770千円	162,435千円	7,665千円
外来収益	94,227千円	90,061千円	▲ 4,166千円
その他	13,134千円	36,280千円	23,145千円
2 医業費用計	396,062千円	396,009千円	▲ 53千円
給与費	296,037千円	286,621千円	▲ 9,416千円
材料費	13,209千円	15,780千円	2,571千円
経費	85,496千円	93,075千円	7,579千円
6 医業損益	▲ 103,930千円	▲ 107,233千円	▲ 3,302千円

※参考【対医業収益比率】

令和5年度 対医業比率	令和6年度 対医業比率
100.0%	100.0%
53.0%	56.2%
32.3%	31.2%
4.5%	12.6%
135.6%	137.1%
101.3%	99.3%
4.5%	5.5%
29.3%	32.2%

【入院単価・外来単価】

	令和5年度① (4月～12月合計)	令和6年度② (4月～12月合計)	増減②-①
1 入院患者1人1日当たり 診療収入（入院単価）	18,562円	20,846円	2,284円
2 外来患者1人1日当たり 診療収入（外来単価）	6,491円	6,291円	▲ 200円

※参考【経営強化プランとの比較】

令和6年度③ 目標	増減②-③
19,450円	1,396円
6,826円	▲ 535円

【主なポイント】

- 1 入院延患者数は前年同時期、目標値ともに比較して減となっている。
- 2 病床利用率は前年同時期と比較して増となっているが、目標値と比較して減となっている。
- 3 外来延患者数は前年同時期、目標値ともに比較して減となっている。
- 4 入院収益は、患者数は減となったものの入院単価が増となったため、約767万円の増。
- 5 外来収益は、患者数及び外来単価ともに減となったため、約417万円の減。
- 6 医業収益－その他は各町負担金による増となっている。
- 7 給与費は医事課等の会計年度任用職員を委託に切り替えたことによる減。
- 8 材料費は会計処理を変更したことによる一時的な増。（R5は貯蔵品で購入し、9月末、3月末で棚卸。）
- 9 入院単価については、前年度の4月・5月に施設基準を落としたこと等により比較して増となっている。
（地域一般基本料1 1176点→地域一般基本料3 1003点）
- 10 外来単価については、前年同時期、目標値ともに減となっている。